

2018 年度（平成 30 年度）

# 入学者選抜要項

福山市立大学



## 目

## 次

入学者受入方針（アドミッションポリシー）	1
I 平成 30 年度入学者選抜の概要	
1 入学定員及び募集人員	4
2 入学者選抜日程	4
3 障がい等のある入学志願者の出願について	4
II 一般入試	
1 募集人員	5
2 出願資格	5
3 選抜方法	5
4 出願期間	6
5 個別学力検査の試験日	6
6 合格発表	6
7 一般入試の注意事項	6
8 一般入試（前期日程）成績優秀者減免（特待生）制度について	6
III 推薦入試	9
IV 社会人入試	10
V 私費外国人留学生選抜	11
VI 募集要項等の請求方法及び問い合わせ先	
1 公表時期	12
2 請求方法	12
3 問い合わせ先（相談先，資料請求先）	14

# 入学者受入方針（アドミッションポリシー）

## 1 教育学部

教育学部では、幅広い教養と豊かな人間性を備え、地域の未来を担う子どもの乳児期から児童期までの発達・成長を総合的に捉え、一人ひとりの子どもを尊重した指導・支援ができる実践的指導力を備えた教育者・保育者を育成することを目標としています。このため教育学部では、次のような人を積極的に受け入れます。

### 【求める学生像】

- 教育者や保育者をめざす強い意志と熱意を持ち、そのために必要な基礎的な学力を備え、自らの人間性や力量を高めていく意欲のある人
- 子どもたちの成長や発達に関わることに使命感を持ち、子どもたちの未来のために働くことにやりがいや生きがいを感じることの出来る人
- 子育てに関わる地域の多様な人々とのコミュニケーションを図り、地域の人々と連携し協力しながら教育・保育現場の課題に熱意を持って取り組んでいくことの出来る人

### 【入学者選抜の基本方針】

入学者の選抜は、推薦入試、一般入試（前期日程）、一般入試（後期日程）、社会人入試、私費外国人留学生選抜の5区分で実施する。

- 推薦入試では、調査書による高等学校での学習状況や活動状況等の評価とともに、基礎学力検査による基礎的な学力の評価に重点をおいて入学者を選抜する。
- 一般入試（前期日程）では、大学入試センター試験による幅広い教科学力の評価とともに、現代社会の課題を題材とする総合問題による理解力・思考力・表現力等の評価に重点をおいて入学者を選抜する。
- 一般入試（後期日程）では、大学入試センター試験による得意な教科の学力評価とともに、現代社会の課題を題材とする総合問題による理解力・思考力・表現力等の評価により一層重点をおいて入学者を選抜する。
- 社会人入試では、小論文及び面接の結果に重点をおいて入学者を選抜する。

- 私費外国人留学生選抜では、日本留学試験による学力の評価とともに、小論文及び面接の結果に重点をおいて入学者を選抜する。

#### 【入学者に期待する学力等】

- 高等学校で履修する各教科について基礎的な学力を十分に身に付けていること。
- 現代社会の課題について幅広い関心を持ち、関連する一般的な知識や理解力を身に付けていること。
- 自らの向上をめざして主体的に学習や実践に取り組む態度や姿勢を身に付けていること。

## 2 都市経営学部

都市経営学部では、都市の計画・デザイン、都市の経済・経営、都市における共生・開発についての総合的な知識や素養を備え、幅広い視野と柔軟な思考力、国際感覚や豊かなコミュニケーション能力を持って、持続可能な社会の構築に向けた企業の活性化や地域社会の再生等の課題に創造的に寄与できる人材を育成することを目的としています。このため都市経営学部では、次のような人を積極的に受け入れます。

#### 【求める学生像】

- 社会の変化や世界の動きに関心があり、地域社会の課題やあり方に幅広い関心と興味を持って、専門的・実践的な力量を高めていく意欲のある人
- 地域社会や人々の暮らしに関わることに使命感を持ち、地域社会の向上や活性化のために働くことにやりがいや生きがいを感じることの出来る人
- 地域づくりやまちづくりに関わる人々とのコミュニケーションを図り、地域の人々と連携しながら地域の課題に熱意をもって取り組んでいくことの出来る人

#### 【入学者選抜の基本方針】

入学者の選抜は、推薦入試、一般入試（前期日程）、一般入試（後期日程）、社会人入試、

私費外国人留学生選抜の5区分で実施する。

- 推薦入試では、調査書による高等学校での学習状況や活動状況等の評価とともに、基礎学力検査による基礎的な学力の評価に重点をおいて入学者を選抜する。
- 一般入試（前期日程）では、大学入試センター試験による幅広い教科学力の評価とともに、現代社会の課題を題材とする総合問題による理解力・思考力・表現力等の評価に重点をおいて入学者を選抜する。
- 一般入試（後期日程）では、大学入試センター試験による得意な教科の学力評価とともに、現代社会の課題を題材とする総合問題による理解力・思考力・表現力等の評価により一層重点をおいて入学者を選抜する。
- 社会人入試では、小論文及び面接の結果に重点をおいて入学者を選抜する。
- 私費外国人留学生選抜では、日本留学試験による学力の評価とともに、小論文及び面接の結果に重点をおいて入学者を選抜する。

#### 【入学者に期待する学力等】

- 高等学校で履修する各教科について基礎的な学力を十分に身に付けていること。
- 現代社会の課題について幅広い関心を持ち、関連する一般的な知識や理解力を身に付けていること。
- 自らの向上をめざして主体的に学習や実践に取り組む態度や姿勢を身に付けていること。

## I 平成 30 年度入学者選抜の概要

本学の平成 30 年度入学者選抜は、「公立大学の入学者選抜についての平成 30（2018）年度実施要領及び実施細目（公立大学協会ホームページ（<http://www.kodaikyo.org/>）参照）」に従って実施します。

### 1 入学定員及び募集人員

(人)

学部・学科等	入学定員	各選抜区分における募集人員				
		一般入試		推薦入試	社会人入試	私費外国人留学生選抜
		前期日程	後期日程			
教育学部 児童教育学科	100	70	20	10	若干名	若干名
教育コース	50	35	10	5		
保育コース	50	35	10	5		
都市経営学部 都市経営学科	150	105	30	15	若干名	若干名

【注】教育学部児童教育学科は、コースごとに募集を行います。

社会人入試及び私費外国人留学生選抜の募集人員は、一般入試の募集人員の内数とします。

### 2 入学者選抜日程

選抜区分		出願期間	試験日	合格発表	入学手続
一般入試	前期日程	平成 30 年 1 月 22 日（月） ～1 月 31 日（水）	平成 30 年 2 月 25 日（日）	平成 30 年 3 月 6 日（火）	平成 30 年 3 月 13 日（火）～ 3 月 15 日（木）
	後期日程		平成 30 年 3 月 12 日（月）	平成 30 年 3 月 22 日（木）	平成 30 年 3 月 26 日（月）～ 3 月 27 日（火）
推薦入試		平成 29 年 11 月 1 日（水） ～11 月 7 日（火）	平成 29 年 11 月 25 日（土）	平成 29 年 12 月 5 日（火）	平成 29 年 12 月 13 日（水） ～12 月 15 日（金）
社会人入試	私費外国人 留学生選抜	平成 30 年 1 月 22 日（月） ～1 月 31 日（水）	平成 30 年 2 月 25 日（日）	平成 30 年 3 月 6 日（火）	平成 30 年 3 月 13 日（火）～ 3 月 15 日（木）
私費外国人 留学生選抜					

### 3 障がい等のある入学志願者の出願について

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、推薦入試は平成 29 年 10 月 13 日（金）まで、その他の選抜区分は平成 29 年 12 月 15 日（金）までに事前相談をしてください。また、体幹及び両上下肢の機能障がい著しい人で、代

筆解答を希望する場合は、できるだけ早い時期にご相談ください。

事前相談は、14 ページの「3 問い合わせ先」へお願いします。

## Ⅱ 一般入試

### 1 募集人員

本学の一般入試は、国公立大学の分離分割方式（前期日程・後期日程）により実施します。

学部・学科等	一般入試の 募集人員	内 訳	
		前期日程	後期日程
教 育 学 部 児 童 教 育 学 科	90	70	20
教育コース	45	35	10
保育コース	45	35	10
都 市 経 営 学 部 都 市 経 営 学 科	135	105	30

※教育学部児童教育学科の募集は、コースごとに行います。

### 2 出願資格

次のいずれかに該当し、かつ、平成 30 年度大学入試センター試験において、本学が指定した教科・科目（7~8 ページ参照）を受験した者とします。

- ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業した者及び平成 30 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
- ② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び平成 30 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- ③ 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び平成 30 年 3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成 30 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- ⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び平成 30 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び平成 30 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、平成 30 年 3 月 31 日までに満 18 歳に達する者

### 3 選抜方法

入学者の選抜は、大学入試センター試験の成績、個別学力検査の成績及び調査書の内容を総合して判定します。（7~8 ページの表「一般入試における大学入試センター試験及び個



別学力検査の科目・配点等」を参照してください。)

2段階選抜は実施しません。

なお、欠員が生じた場合には、追加合格により欠員の補充を行います。

#### 4 出願期間

前期日程	平成30年1月22日(月)～1月31日(水)
後期日程	

#### 5 個別学力検査の試験日

前期日程	平成30年2月25日(日)
後期日程	平成30年3月12日(月)

#### 6 合格発表

前期日程	平成30年3月6日(火)
後期日程	平成30年3月22日(木)

#### 7 一般入試の注意事項

国公立大学(国際教養大学及び新潟県立大学を除く。以下同じ。)志願者は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、及び「公立大学中期日程」から一つ、合計三つまで大学・学部に出願し、受験することができます。したがって、本学の「前期日程」に出願した者は、他の大学の前期日程に出願できません。また、本学の「後期日程」に出願した者は、他の大学の「後期日程」に出願できません。

#### 8 一般入試(前期日程)成績優秀者減免(特待生)制度について

一般入試前期日程の志願者のうち、特に成績優秀で、かつ、所得要件に該当する合格者に対し、入学料及び授業料を全額免除する制度です。(ただし、授業料の免除については、毎年度更新条件があります。)

一般入試前期日程に出願すれば、自動的に本制度に出願したことになります。

##### 【資格要件】

ア 一般入試・前期日程の志願者

イ 大学入試センター試験の得点(本学の配点に換算後)及び個別学力検査の得点の合計(1,300点満点)が950点以上の者

ウ 学費負担者の所得が日本学生支援機構の第二種奨学金貸与の所得制限(給与所得世帯の年間収入金額の目安1,100万円(4人世帯で自宅通学の場合))以下の者

一般入試における大学入試センター試験及び個別学力検査の科目・配点等

学部・学科等名 及び入学定員等			個別 学力 検査 の日程	大学入試センター試験の受験を要する教科・科目 (本学が指定する教科・科目)		個別学力検査			
				教科	科目等	教科 等	科目名等		
教育学部 100人 前期 70 後期 20 その他 10	児童 教育 学科	教育コース 45人 前期 35 後期 10	前期 2月25日	国 地歴 ・公 数 理	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数I・数A 理科①(物基, 化基, 生基, 地学基) から2 又は 理科②(物, 化, 生, 地学) から1 英	その他	総合問題 (高等学校で習得した基礎 学力を前提に, 現代社会の 課題についての資料(日本 語及び英語で書かれた文 章, 図表等)の読解にかか わる設問を通じて, 理解力, 思考力, 表現力を総合的に 評価します。)		
			後期 3月12日					外	[5教科6科目又は5教科5科目]
		保育コース 45人 前期 35 後期 10	前期 2月25日	国 地歴 ・公 数 理	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数I・数A 理科①(物基, 化基, 生基, 地学基) から2 又は 理科②(物, 化, 生, 地学) から1 英			その他	総合問題 (高等学校で習得した基礎 学力を前提に, 現代社会の 課題についての資料(日本 語及び英語で書かれた文 章, 図表等)の読解にかか わる設問を通じて, 理解力, 思考力, 表現力を総合的に 評価します。)
			後期 3月12日						
都市経営 学部 150人 前期 105 後期 30 その他 15	都市経営学科 135人 前期 105 後期 30	前期 2月25日	国 地歴 ・公 数 理	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数I・数A, 数II・数Bから1 理科①(物基, 化基, 生基, 地学基) から2 又は 理科②(物, 化, 生, 地学) から1 英	その他	総合問題 (高等学校で習得した基礎 学力を前提に, 現代社会の 課題についての資料(日本 語及び英語で書かれた文 章, 図表等)の読解にかか わる設問を通じて, 理解力, 思考力, 表現力を総合的に 評価します。)			
		後期 3月12日					外		

【大学入試センター試験の受験を要する教科・科目欄】

「国」, 「地歴・公」, 「数」, 「外」から1科目, 「理科」は理科①から2科目又は理科②から1科目, 計5教科6科目又は5教科5科目の受験を要します。(「地理歴史」と「公民」は1教科として取扱います。)

前期日程, 後期日程ともに, 受験した教科・科目が受験を要する科目の条件を満たさない場合は失格とします。

大学入試センター試験の指定した科目群の中から複数の科目を受験した場合は, いずれか得点の高い1科目の成績を用いますが, 理科①については, 選択解答した2科目の合計点を1科目の得点として取り扱います。

外国語の英語はリスニングテストを含みます。

【大学入試センター試験・個別学力検査の配点欄】

理科①については, 選択解答した2科目の合計点を1科目の得点として取り扱います。

前期日程においては, 地理歴史・公民, 数学, 理科の100点満点を200点満点に換算します。

後期日程においては, 地理歴史・公民, 数学, 理科の100点満点を200点満点, 外国語の250点満点を200点満点に換算します。

後期日程においては, 大学入試センター試験の5教科(配点に( )を付している教科)のうち, 得点の高い4教科を合計

大学入試センター試験・個別学力検査の配点									その他の選抜方法
2段階選抜	試験の区分	国語	地理歴史・公民	数学	理科	外国語	総合問題	配点合計	
なし	センター試験	200	200	200	200	250		1050	推薦 社会人 外国人 追加合格
	個別学力検査						250	250	
	計	200	200	200	200	250	250	1300	
	センター試験	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)		800	
	個別学力検査						500	500	
	計	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	500	1300	
なし	センター試験	200	200	200	200	250		1050	推薦 社会人 外国人 追加合格
	個別学力検査						250	250	
	計	200	200	200	200	250	250	1300	
	センター試験	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)		800	
	個別学力検査						500	500	
	計	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	500	1300	
なし	センター試験	200	200	200	200	250		1050	推薦 社会人 外国人 追加合格
	個別学力検査						250	250	
	計	200	200	200	200	250	250	1300	
	センター試験	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)		800	
	個別学力検査						500	500	
	計	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	500	1300	

科目5科目の

大学入試センター試験の受験を要する教科・科目の名称は次のように略しています。

○国語→国

『国語』→「国」

○地理歴史・公民→地歴・公

「世界史B」→「世B」, 「日本史B」→「日B」, 「地理B」→「地理B」, 「現代社会」→「現社」,

「倫理」→「倫」, 「政治・経済」→「政経」, 『倫理, 政治・経済』→「倫・政経」

○数学→数

『数学I・数学A』→「数I・数A」, 『数学II・数学B』→「数II・数B」

○理科→理

「物理基礎」→「物基」, 「化学基礎」→「化基」, 「生物基礎」→「生基」, 「地学基礎」→「地学基」,

「物理」→「物」, 「化学」→「化」, 「生物」→「生」, 「地学」→「地学」

○外国語→外

『英語』→「英」

点に換算します。  
判定に用います。

### Ⅲ 推薦入試

学部・学科等	教育学部児童教育学科		都市経営学部都市経営学科				
	教育コース	保育コース					
募集人員	5人	5人	15人				
出願資格	高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）又は特別支援学校高等部 を平成29年4月1日から平成30年3月31日までに卒業又は卒業見込 みの者						
推薦要件	次の各号のすべてに該当する者 1 学校長が適性、意欲及び人物について責任をもって推薦できる者 2 調査書の学業全体の評定平均値が4.0以上の者 3 合格した場合は、入学することを確約できる者						
選抜方法	大学入試センター試験を免除し、推薦書、調査書の内容、基礎学力検 査（筆記）の成績を総合して判定します。						
配点比率	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>推薦書、調査書の内容</td> <td>基礎学力検査（筆記）</td> </tr> <tr> <td>60%</td> <td>40%</td> </tr> </table>			推薦書、調査書の内容	基礎学力検査（筆記）	60%	40%
推薦書、調査書の内容	基礎学力検査（筆記）						
60%	40%						
基礎学力検査 （筆記）の概要	英語能力、論理的思考力、数理解理解力などの基礎的な学力をみる。						
出願期間	平成29年11月1日（水）～11月7日（火）						
試験日	平成29年11月25日（土）						
合格発表	平成29年12月5日（火）						
備考	<p>教育学部児童教育学科については、コースごとに募集を行います。 一つの学校からの推薦人数に制限はありません。 地域枠等の指定はありません。</p> <p>なお、国公立大学の推薦入試（大学入試センター試験を課す場合、課 さない場合を含めて）への出願は、一つの大学・学部に限られていま す。</p> <p><u>したがって、本学の推薦入試に出願したものは、他の国公立大学の推 薦入試に出願することはできません。</u></p> <p><u>また、他の国公立大学の大学入試センター試験を課す推薦入試に出願 することもできません。</u></p>						

#### IV 社会人入試

学部・学科等	教育学部児童教育学科		都市経営学部都市経営学科
	教育コース	保育コース	
募集人員	若干名	若干名	若干名
出願資格	<p>平成30年3月31日までに満21歳に達し、通算3年以上の社会人経験を有する者（注）のうち、次の各号のいずれかに該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業した者及び平成30年3月31日までに卒業見込みの者</li> <li>2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者</li> <li>3 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者</li> <li>4 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者</li> <li>5 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者</li> <li>6 文部科学大臣の指定した者</li> <li>7 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び平成30年3月31日までに合格見込みの者</li> </ol> <p>（注）定時制、夜間、通信制の学校以外の学校（大学を含む。）の在学期間は、社会人としての経験年数に含まない。</p>		
選抜方法	大学入試センター試験を免除し、出願書類の内容、小論文及び面接の結果を総合して判定します。		
出願期間	平成30年1月22日（月）～1月31日（水）		
試験日	平成30年2月25日（日）		
合格発表	平成30年3月6日（火）		
備考	教育学部児童教育学科はコースごとに募集を行います。		

## V 私費外国人留学生選抜

学部・学科等	教育学部児童教育学科		都市経営学部都市経営学科								
	教育コース	保育コース									
募集人員	若干名	若干名	若干名								
出願資格	<p>次の各号のすべてに該当する者</p> <p>1 日本の国籍を有しない者（日本の永住許可を得ている者を除く。）</p> <p>2 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者（次のいずれかに該当する者で平成30年3月31日までに満18歳に達している者を含む。）</p> <p>(1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者</p> <p>(2) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者</p> <p>(3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められるアビトゥア資格を有する者</p> <p>3 出入国管理及び難民認定法別表第一の四に定める大学入学に支障のない在留資格「留学」を有する者又は入学までに取得できる見込みの者</p> <p>4 独立行政法人日本学生支援機構が実施する平成29年度第1回又は第2回の日本留学試験において、本学が指定する試験科目を受験し、出題科目「日本語」の「読解」・「聴解・聴読解」の合計得点が210点以上の者</p> <p>5 （英語を母語としない者のみ）TOEFL（iBT, PBT）又はTOEIC（公開テスト）を平成28年2月1日以後に受験した者（TOEFL Official Score Reportを送付する場合のコード：DIコード7313, Departmentコード00）</p>										
日本留学試験の試験科目	<p>日本留学試験の本学が指定する試験科目</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>学部・学科</th> <th>出題言語</th> <th>受験を要する科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教育学部児童教育学科</td> <td rowspan="2">日本語</td> <td>日本語</td> </tr> <tr> <td>都市経営学部都市経営学科</td> <td>総合科目</td> </tr> </tbody> </table>			学部・学科	出題言語	受験を要する科目	教育学部児童教育学科	日本語	日本語	都市経営学部都市経営学科	総合科目
学部・学科	出題言語	受験を要する科目									
教育学部児童教育学科	日本語	日本語									
都市経営学部都市経営学科		総合科目									
選抜方法	<p>大学入試センター試験を免除し、出願書類の内容、日本留学試験の成績、TOEFL又はTOEICのスコア、日本語による小論文及び面接の結果を総合して判定します。</p>										
出願期間	平成30年1月22日（月）～1月31日（水）										
試験日	平成30年2月25日（日）										
合格発表	平成30年3月6日（火）										
備考	教育学部児童教育学科はコースごとに募集を行います。										

## VI 募集要項等の請求方法及び問い合わせ先

### 1 公表時期

本要項は、福山市立大学の入学者選抜における基本的事項についてのみ記載したものです。具体的な学力検査等の日時、出願手続、出願書類等を含めた募集要項等は、次のとおり公表・配布する予定です。出願の際は、必ず学生募集要項を確認してください。

学生募集要項等の種別	配布開始時期（予定）	受付終了日
大学案内 2018	6月下旬	常時受付
入学者選抜要項（本冊子）	6月下旬	学生募集要項配布開始日
一般入試学生募集要項	9月下旬	平成30年1月25日（木）
推薦入試・社会人入試・私費外国人留学生 選抜学生募集要項		

### 2 請求方法


#### (1) 資料発送代行業者を利用する場合

福山市立大学のホームページから「テレメール」又は「モバっちょ（大学情報センター）」を利用して学生募集要項等の資料請求ができます。詳しくは、ホームページの資料請求ページをご覧ください。

大学ホームページ <http://www.fcu.ac.jp/>

#### (ア) テレメールを利用する場合

① 次のいずれかの方法でテレメールにアクセスしてください。

インターネット (パソコン・スマホ・携帯電話)	<a href="http://telemail.jp">http://telemail.jp</a>	スマホ・携帯電話でバーコードを読み取り、アクセスした場合は資料請求番号の入力は不要です。 
自動音声応答電話	IP 電話 050-8601-0101 (24時間受付) ※IP 電話への通話料金は、一般電話回線からは全国どこからでも3分毎に約12円です。	

② 請求を希望する資料請求番号（6桁）をプッシュ又は入力してください。

資料名	資料請求番号	料金（送料含）	備考
大学案内 2018	<b>583222</b>	215 円	配布開始前に請求された場合は、予約として受け付けます。
一般入試学生募集要項	<b>543892</b>	215 円	
一般入試学生募集要項+大学案内 2018	<b>544522</b>	300 円	
推薦入試・社会人入試・私費外国人留学生選抜 学生募集要項	<b>544532</b>	215 円	
推薦入試・社会人入試・私費外国人留学生選抜 学生募集要項+大学案内 2018	<b>544542</b>	300 円	

③ あとはガイドンスに従って登録してください。

※テレメールのパスワードをお持ちの方はお届け先の登録は不要です。

※発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日に一齐に発送します。

※資料は発送日の翌日・翌々日に届きます。夕方までの受付は当日発送となりますが、夕方以降は翌日発送となります。なお、お届け先が北海道の一部・沖縄・離島などの場合は3日以上かかります。

※料金はお届けする資料に同封の料金支払い用紙をご確認の上、資料到着後2週間以内に表示金額をお支払いください。なお、支払い手数料が別途必要になります（ケータイ払いは50円。コンビニ払いは86円。ゆうちょ銀行・郵便局のATM 扱いは80円、窓口扱いは130円、クレジットカード払いは50円。複数資料の料金をまとめて支払うこともできます）。

※資料請求終了時および受付確認メール内で告知される10桁の「受付番号」は、資料到着まで保管しておいてください。

※平成30年度一般入試募集要項は、自動音声応答電話による請求を除き、通常受付終了後も引き続きテレメール速達対応（レターパックプラスによる発送で、ポスト投函ではなく手渡し）で請求受付を行います。一部の地域を除き翌日・翌々日に資料が届きます。速達対応の料金は、上記②に記載の料金とは金額が異なります。料金は「一般入試募集要項:600円」「一般入試募集要項・大学案内:650円」となります。

【通常受付期限】2018年1月25日（木）正午まで  
【速達対応受付期限】2018年1月28日（日）正午まで

テレメールの請求方法についてのお問い合わせは  
テレメールカスタマーセンター IP電話050-8601-0102  
(受付時間 9:30~18:00)

(イ) モバっちょ（大学情報センター）を利用する場合

お急ぎの方は宅配便のご利用もできます。

携帯電話、スマートフォン、パソコンからモバっちょにアクセス

大学案内 2018 : 200 円	 資料請求サイト <a href="http://djc-mb.jp/fukuyama3/">http://djc-mb.jp/fukuyama3/</a>	
一般入試学生募集要項 : 200 円		
一般入試学生募集要項+大学案内 2018 : 300 円		

- ※ お支払い方法は、①携帯払い、スマホ払い、クレジットカード払い（支払手数料は別途 50 円必要）、②コンビニ後払い（支払手数料は別途 126 円必要）の 2 種類から選択できます。
- ※ 携帯電話・スマートフォンから請求した場合、お使いの機種や携帯電話会社との契約状況によっては携帯払い、スマホ払いがご利用できない場合があります。その場合はコンビニ後払いを選択してください。

問い合わせ：  
大学情報センター株式会社 モバっちょカスタマーセンター  
TEL. 050-3540-5005（平日 10:00~18:00）



## (2) 大学窓口に請求する場合

FAX・E-Mailなどで、福山市立大学事務局の学務課窓口に直接資料を請求することができます。

請求時に特に指定がない場合、資料はゆうメール着払いにて随時発送を行いますので、お受け取り時に送料をお支払いください。なお、請求にあたっては、次の必要事項を明記してください。

- ① 必要な資料
- ② 必要な部数
- ③ 送付先の住所・郵便番号
- ④ 名前（ふりがな）
- ⑤ 連絡先

請求は、「3 問い合わせ先」へお願いします。

※配布開始前に請求された場合は、予約受付となります。また、郵便事情により出願締切に間に合わない事がありますので、予めご了承くださいとともに、募集要項などは余裕をもってご請求いただきますようお願いいたします。

## 3 問い合わせ先（相談先，資料請求先）

〒721-0964

広島県福山市港町二丁目19-1

福山市立大学事務局学務課 入試担当

電話 084-999-1113

FAX 084-928-1248

E-Mail nyushi@fcu.ac.jp







FUKUYAMA  
CITY  
UNIVERSITY